

図書館報 篠崎

049号

今年もやります！

特別
展示

トップアスリートと読書開幕！

8/21
まで



展示選手の一例（敬称略）

井上 康生、小笠原 歩、荻原 次晴、
佐々木 翔、野口 みずき、渡部 暁斗
他多数

7月26日（火）から8月21日（日）まで、
新聞・雑誌コーナーにて**特別展示**
「トップアスリートと読書」を開催
します。

五輪出場を果たしたトップアスリート
に心に残る本は何かというアンケート
を実施。ご紹介いただいた本と直筆の
感想やコメントを各選手のプロフィール
とともに展示いたします。昨年の18
名からさらに19名の選手を加え、ボ
リュームアップしました。

意外な本もあり、「まさに」と頷ける本
もあり。選んだ本や直筆のコメントから
は、スポーツ中継を見ているだけでは
知ることのできない選手たちの一面に
触れることができます。

展示されている本は自由に手に取っ
ていただけますので、選手の活躍を思
い出しながら館内で本を読むことも！

貴重な展示ですので、この機会にぜ
ひお立ち寄りください。

江戸川まいにんぐ 発掘 第49回 春花園BONSAI美術館

2002年4月にオープンした盆栽の美術館です。その名の通り
館内には多数の盆栽が様々な角度から観賞しやすいよう
に一定の間隔できれいに展示されています。

館長の小林國雄さんは内閣総理大臣賞を4度、その他にも
数々の賞を受賞され海外でも講演を行っています。見学に
訪れた日の午前中には海外の方が多く来館し、午後には奄
美大島から来た方もいらっしゃいました。

お正月に某テレビ局で放映されている本物の盆栽はどち
らかを当てるコーナーに3年連続で協力されていて、今年提
供した盆栽を見せていただきました。樹齢1000年と聞いてビ
ックリ！ 限られた環境の中でこれほど長く、美しく生き続け
る生命力のすごさと、それを可能にするスタッフの皆さんの
日々の努力と技術は素晴らしいと感じました。

参考図書 『盆栽』 小林 國雄著 パイインターナショナル 627コ 篠崎ほか所蔵
『盆栽芸術』天・地 小林 國雄著 美術年鑑社 W627コ 篠崎ほか所蔵

住所 東京都江戸川区新堀1-29-16

江戸川区内のイベントやスポットを、スタッフが
調査して身近な情報をお届けする、地域
密着型のコーナーです。

こちらでは着物や茶道・書道などの体験や一日盆栽教室
なども行われています。庭園の奥には大きな日本家屋があり、
手入れの行き届いた畳や廊下の感触は歩くたびに懐かしさ
を感じさせます。縁側や大きな屋根の張り出した軒下からは
流れ落ちる滝の音やゆったりと泳ぐ池の鯉、美しく飾られた
盆栽を心ゆくまで楽しめます。

日頃の疲れを癒すひと時の「和の空間」を満喫しにお出
かけになってはいかがでしょうか？



春花園BONSAI美術館



樹齢1000年の盆栽

ライブシネマ篠崎

「秘密の花園」（1993年 アメリカ）

8月14日（日）14時開演（13時半開場）

場所：篠崎文化プラザ 講義室

定員：50名（当日受付、先着順）

イベント情報

「巨匠に聞く盆栽の魅力」

9月17日（土）14時～15時半

講師：小林 國雄氏（盆栽作家）

場所：篠崎文化プラザ 講義室

定員：50名（事前申込制）

8月27日（土）14時より受付

篠崎図書館へ電話（3670-9102）またはカウンター

江戸川区新堀にある春花園BONSAI美術
館の館長・小林國雄氏をお招きし、盆栽
の魅力や、ご自身の人生論などを語って
いただきます。また、盆栽のデモンスト
レーションをご披露していただきます。

そのメロディに魅せられて♪

「エイント・ノー・マウンテン・ハイ・イナフ」

(『モータウン50〜ザ・ベスト・オブ・モータウン』所収)

マーヴィン・ゲイ&タミー・テレル

G2モ07602 篠崎ほか所蔵

歌の中に出てくる「山」といえば、富士山など実際にある山の場合か、困難の象徴としての場合かのいずれかであろうと思うが、今回紹介する曲は、後者の方の山。

「どんなに高い山があっても、二人を妨げることはできない」と高らかに歌うこの曲は、ダイアナ・ロスなどのヴァージョンもあるが、個人的にはマーヴィン・ゲイ&タミーのがベスト。特に24歳で早世したタミーの、愛らしさと力強さと真摯さが同居したような歌唱の素晴らしさは、筆舌に尽くしがたい。必聴です。



ぶらっつDEシネマ



映画会「ライブラシネマ篠崎」で上映した作品の背景や豆知識を紹介します。

2016年
7/3開催

『西部の男』 V1セ1698 篠崎ほか所蔵

本作品の監督のウィリアム・ワイラーは、大変幅広いジャンルの映画を手掛け、しかもそのどの作品も一級品とされています。

文芸作品の『嵐が丘』、ロマンチック・コメディの『ローマの休日』、サスペンスの『必死の逃亡者』、西部劇の『大いなる西部』、社会派ドラマ『我等の生涯の最良の年』、ミュージカル『ファニー・ガール』、そしてスペクタクル史劇『ベン・ハー』など。

また、アカデミー監督賞にノミネートされること12回、受賞は3回しており、その偉大な記録は未だに破られていません。

スタッフのセレクション!

『創業一四〇〇年』

金剛 利隆著

ダイヤモンド社 520コ 篠崎ほか所蔵

みなさんをご存知でしたか？ この日本に世界最古の会社があることを。大阪にあるその会社の歴史は西暦578年、飛鳥時代にまでさかのぼることが出来ます。聖徳太子より四天王寺の建立の命を受けて百済から招聘された3人の工匠の内の1人が、世界最古の会社・株式会社金剛組の創立者です。その後金剛家は代々四天王寺をお護りする大工の称号である「正大工職」を担ってきました。金剛家には歴代当主の名前と事績が書かれた「系図」が残っており、広げると3mにもなるそうです。著者は第39世の現当主(出版当時の2013年)です。本書ではその長い歴史の中での紆余曲折が綴ら

れています。なぜ1400年も続いたのか？ その答えと共に、働く全ての人にとって基本中の基本とも言える大切な事が数多く書かれています。中でも第32世の遺言には職人としての心構えだけでなく、人として自身を戒める言葉もあり、多くの方がお手本とすべきではないかと感じました。また、前当主は女性であり、荒っぽいイメージのある男社会の中で会社を切り盛りし、現当主に正大工職の座を譲り渡しています。特筆すべきは会社が倒産の危機に陥ったときのナニワの義理と人情。久しぶりに大感動！ 日本人で良かったと思わせてくれた一冊です。

篠崎図書館で働くスタッフが選んだ
おすすめ本を紹介します。

編集後記

沢山のアスリートの皆様にご協力いただいた「トップアスリートと読書」。多くの方にご覧いただければと思います(徳丸)／夏も全く食欲が落ちません。麺類が食べたくありません(まゆげ)／初編集…何度か滑落しそうになりましたが、なんとか登頂！(ちゃしこ)／今号から新コーナー「ぶらっつDEシネマ」がはじまりました(編集部一同)

編集・発行：江戸川区立篠崎図書館
住所：〒133-0061

江戸川区篠崎町7-20-19 篠崎文化プラザ内
TEL:03-3670-9102

[しのざき文化プラザHP]内篠崎図書館ページ
<http://www.shinozaki-bunkaplaza.com/library/>